

目標達成計画

事業所名 グループホーム きらら

作成日: 令和 5 年 11月 6 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	異常気象による自然災害が多発している近年、災害時に備え備蓄品リストの作成、地域継続計画(DCP)を意識した災害対策の検討をする。いつ起こるか分からない自然災害に対応できるのか、再度確認する必要がある。BCPの策定もできていない為、一緒に考えていく。	避難訓練はいつも火災のみの想定なので、自然災害を想定した訓練を職員間で話し合い、取り入れていく。地域の方との協力体制を取れるようにしていく。	備蓄品を見直し、必要な物品、数量を検討する。地震に備えた訓練、環境の整備などの点検を行う。運営推進会議を通じて、地域の方と交流の機会を持ち協力体制を構築していく。マニュアルの確認を行い常にシュミレーションする。BCP・DCPのガイドラインや資料を参考にして、知識・理解を深め、職員研修も行う。	今年度中
2	48.49	コロナ禍と入居者様の高齢化により、外出する機会が減り、一人ひとりの力を活かした役割、楽しみごと、気分転換などの支援する時間が少なくなっている。	小人数や個人でも外出し、気分転換を図りたい。また、日常に役割を持つことで、誰かの役に立っていると言う気持ちを持って、生活の中に張り合いや楽しみができる。	業務の見直しを行い、小人数や個人でも近隣の公園などに散歩に行けるようにする。再度アセスメントや聞き取りを行い、できる事、好きなことを探して一緒に見つけていき、継続できるようにしていく。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。